

読者のページ 郵便くしまにあ



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

図書館で昔の新聞に 出会い感激

●年老いた松さん

新聞週間ということもあり、申間市施行当時（55年前）の世相などを調べてみたいと思い、図書館を訪ねてみたら、新聞は30年前より保管されていた。しかし、保管状況は極めて良好で、年度ごと月ごと日付ごととすぐに閲覧できる状況に感激した。55年前を見たいなら、県立図書館か宮日本社に行けば見ることができるとのこと。早速、こもつて昭和55年より閲覧を始めた。暗いニュースもあつたが、ほほえましいニュース、なつかしいニュース、写真もあり見ることに凝ってしまつた。特に日南、くしま版を見ていくと「みにミニ」も面白くて飛ばして見ることができず、全てのページを見てしまう結果となつた。宮日新聞社の申間担当の記者さんが、今まで本社の社長や報道部長など重要なポストに就任なされていることは、申間にはエリートコースの記者が派遣されているのだなど、真意が分かるような気がした。申間市が、シートベルト着用日本一を目指していること、また、石川県から担当職員の派遣要請がきたこと、中日ドラゴンズキャンプのこと、大隅開発のこと、原発のことなど懐かしい記事があつたが、わたしにはまだまだ30年間を見終わるにはかなりの月日がかかると思う。普通に見たい方や、新聞を楽しみに活用されている方には、各自の生まれた年や学校に入学した年など自分が見たい事を、年月を考へて検索したりコピーし保管したりするなどの楽しみがあると思う。近年は宮日だけでなく、読売やスポーツ新聞も保管

なつた。宮日新聞社の申間担当の記者さんが、今まで本社の社長や報道部長など重要なポストに就任なされていることは、申間にはエリートコースの記者が派遣されているのだなど、真意が分かるような気がした。

申間市が、シートベルト着用日本一を目指していること、また、石川県から担当職員の派遣要請がきたこと、中日ドラゴンズキャンプのこと、大隅開発のこと、原発のことなど懐かしい記事があつたが、わたしにはまだまだ30年間を見終わるにはかなりの月日がかかると思う。普通に見たい方や、新聞を楽しみに活用されている方には、各自の生まれた年や学校に入学した年など自分が見たい事を、年月を考へて検索したりコピーし保管したりするなどの楽しみがあると思う。近年は宮日だけでなく、読売やスポーツ新聞も保管

されているので、喜びは倍増。わたしも以前、図書館で新聞を見る機会がありました。きれいに分類されていて、見やすかつたことを覚えています。昔の新聞を読むと、当時のことを思い出して懐かしく感じますね。

ロッテから感動を もらいました

●串間好也さん

今朝、新聞を開きましたが、まだ昨夜のクライマックスシリーズファイナルステージの試合での優勝の興奮が冷めやらぬ状態です。

高校野球以外はほとんど見えないのですが、今回、久しぶりに応援で燃えました。素晴らしいかったです。感動しました。優勝インタビューでは監督の手柄が出ていて、チームの和が感

じられました。何回テレビに出ているのを見て飽きないですね。監督が申間出身（そして福高の後輩）というだけで、こんなにテレビにかじりつけるものなのです。日本シリーズでもまた楽しませていただきます。今のままのチームでがんばってください。ロッテ、感動をありがとうございます！

ロッテの快進撃に感動するシリーズでしたね。その後の日本シリーズでは見事に日本一となり、2度目の感動を味わうことができました。来年も一緒に西村監督率いる千葉ロッテマリーンズを応援していきますよ。

忘れられない金婚式

●りっちゃんさん

10月13日、金婚祝賀会が開催されました。最近では病院に行くこと以外、外出することも少なくなつた父にも、ぜひ母と一緒に出席してほしいため、通知が来てから、ずっと体調のことを気をつけてきました。

当日はわたしも仕事を休み、何とか両親そろつて出席することができました。短い時間でしたが楽しい時間が過ごせたようで、家では、市長さんもあいさつに来てくだ

さつた、〇〇さんにも会えた、話ができたと話を聞かせてくれました。10日後には、当日撮影してくださつた写真も届き、良い思い出ができた、また喜んでいるところです（市役所担当の方々がどうございました）。12月には両親にとつて初のひ孫も産まれる予定です。遠くにいる孫やひ孫に会えることを楽しみに、少しでも元気で長生きしてほしいと思っています。

ご両親の金婚式おめでとうでございます。金婚祝賀会でご両親にとつて楽しい思い出となつていただけて、うれしく思っています。これからも楽しい思い出をたくさん作ってくださいね。

金魚の35日間

●口蹄疫終息にガッツだぜさん

8月31日、志布志のアピアにて金魚すくいをしたところ、おまけで2匹頂き、家の玄関で飼っていました。しかし、3匹のうち2匹は死んでしまい、残り1匹だけは「ほかの2匹の分まで生きなきゃ」という気持ちがあつたらしく、毎日元気にしていました。えさや水を交換するたび「あなたいつも元気ね」と声かけをしていましたが、その1匹も10月5日の火曜日の朝

11時ごろに息絶え、天国へ旅立ちました。金魚と過ごした35日間忘れません。さようなら。

金魚は水質の変化に弱い生き物ですので、なかなか元気に育てるのは難しいですね。でも、金魚と過ごしたことは大切な思い出として心に残ると思います。

子どものために一歩 踏み出す勇気を

●もつと早く行動すれば良かったと悔やんでいるママさん

広報10月号の「家庭児童相談員」。具体的でも分かりやすい内容でした。

ところで、保育所や学校などの集団生活の中で、初めて自分の子どもに「ん？何か違うかも」と感じたり、保育士さんや先生から何かしらの説明があつたり・・・。「いやいや、うちの子は大丈夫。そんな気のせい」と思うのが親の本音ですよね。でもちよつと待ってください。本当は親が気付かないだけで、子どもは不安だつたり苦しかつたりしているのだけど、それを上手に説明できないのだから？

周囲から指摘されるとつらいけれど、その時こそチャンス！対応が早ければ早いほど良いこ

ともあります。相談することためらいがあるかもしれませんが、でも、勇気を出して自分と子どものために一歩を踏み出してみませんか？

エコバッグの利用は 進んでいますか？

●中村晃一さん

費用対効果ということが言われています。市役所で言えば、補助金を使った効果を常に把握しておくことが必要でしょう。先に300万円以上の貴重な市費を投じて市内全戸に無料配布された「エコバッグ」の利用状況はまことにさびしく気になっています。

市の担当課はこのことに最後まで関心を持ち続け、定期的にその観察結果を公表するくらいのことにはされてしかるべきだと思います。いかかがでしょうか。

ご指摘のことについて、市民

生活課から次のように回答をいただきました。

「申間市マイバッグ」に対する貴重なご意見ありがとうございます。現在、市では、イベントなどでのチラシの配布やマイバッグキャンペーンの実施を行い、啓発に努めているところで、先日行ったマイバッグキャンペーンでの店頭調査では、5店舗で1,025人の来客者に対し、164人の方がマイバッグを持参されておりました。マイバッグの持参率は店舗により異なり、1割から3割という結果でした。確かに、レジ袋は便利ですが、最終的にはごみと なつてしまいます。買い物の際にマイバッグを持参し、レジ袋を断ることは、ごみの減量化、地球温暖化の防止、化石燃料の消費抑制につながります。また一人ひとりの取り組みの積み重ねが重要となります。

今後、申間を環境に優しいまち「エコくしま」にするため、マイバッグの推進に努めてまいりたいと思っておりますので、各事業所の方々、また、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

このほかにも多くの方からお便りをいただきました。ありがとうございました。

おたより待っています

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、申間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取ってください。（官製はがきでも可）

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そでつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 20,352人（前月比 -45）
男 9,318人 女 11,034人
世帯数 8,772世帯

（平成22年11月1日現在）